



証券コード：9913

日邦産業株式会社

証券コード：9913

2025年3月期 第3四半期決算説明資料

2025年 2月 4日
代表取締役社長
岩佐 恭知

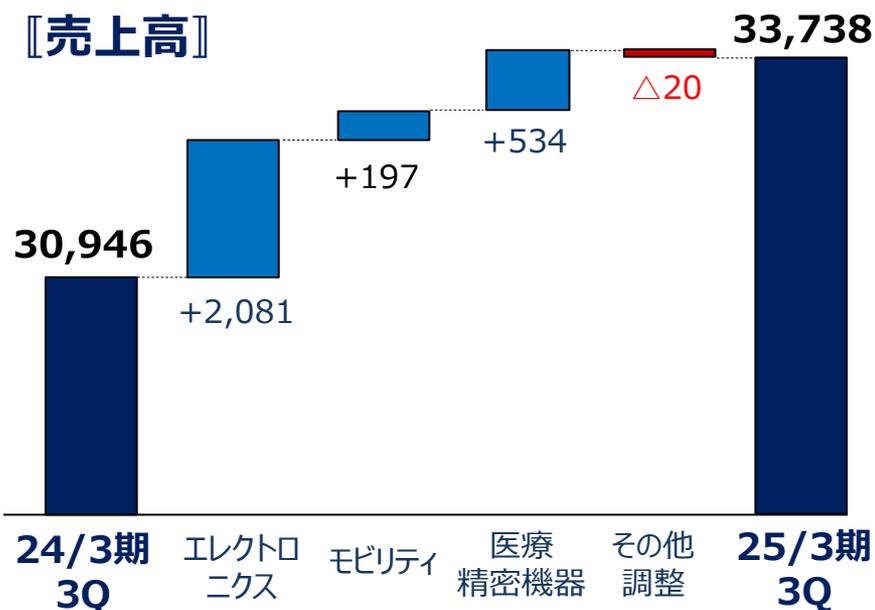
25/3期 3Q 連結業績（1）



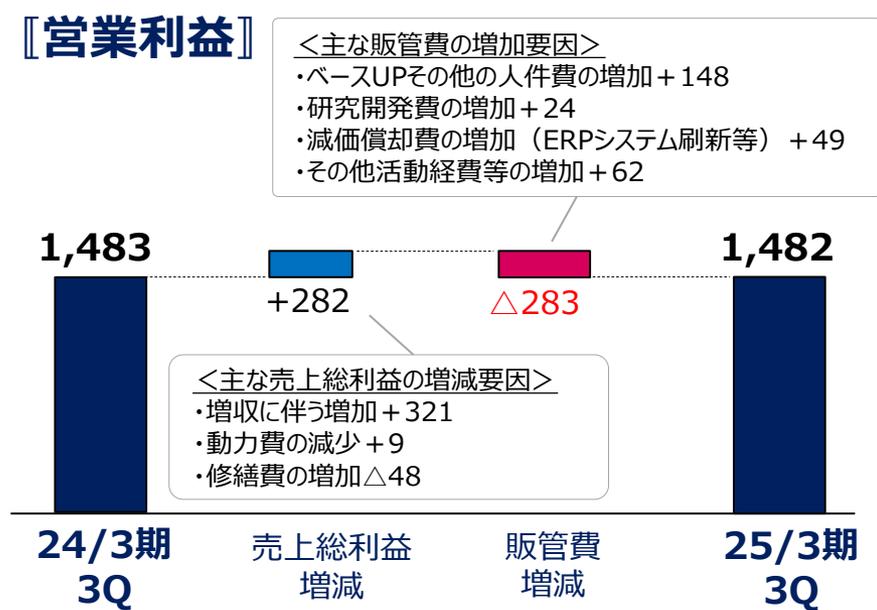
エレクトロニクスと医療・精密機器の業績が堅調に推移したことに加え、3Qに入りモビリティの受注環境が改善したことから、営業利益は前年並みの水準まで回復！（単位：百万円）

科目	24/3期 3Q	25/3期 3Q	前年同期比	増減額
売上高	30,946	33,738	109%	2,792
営業利益	1,483	1,482	100%	▲1
経常利益	1,656	1,572	95%	▲84
四半期純利益	1,128	1,085	96%	▲43

[[売上高]]

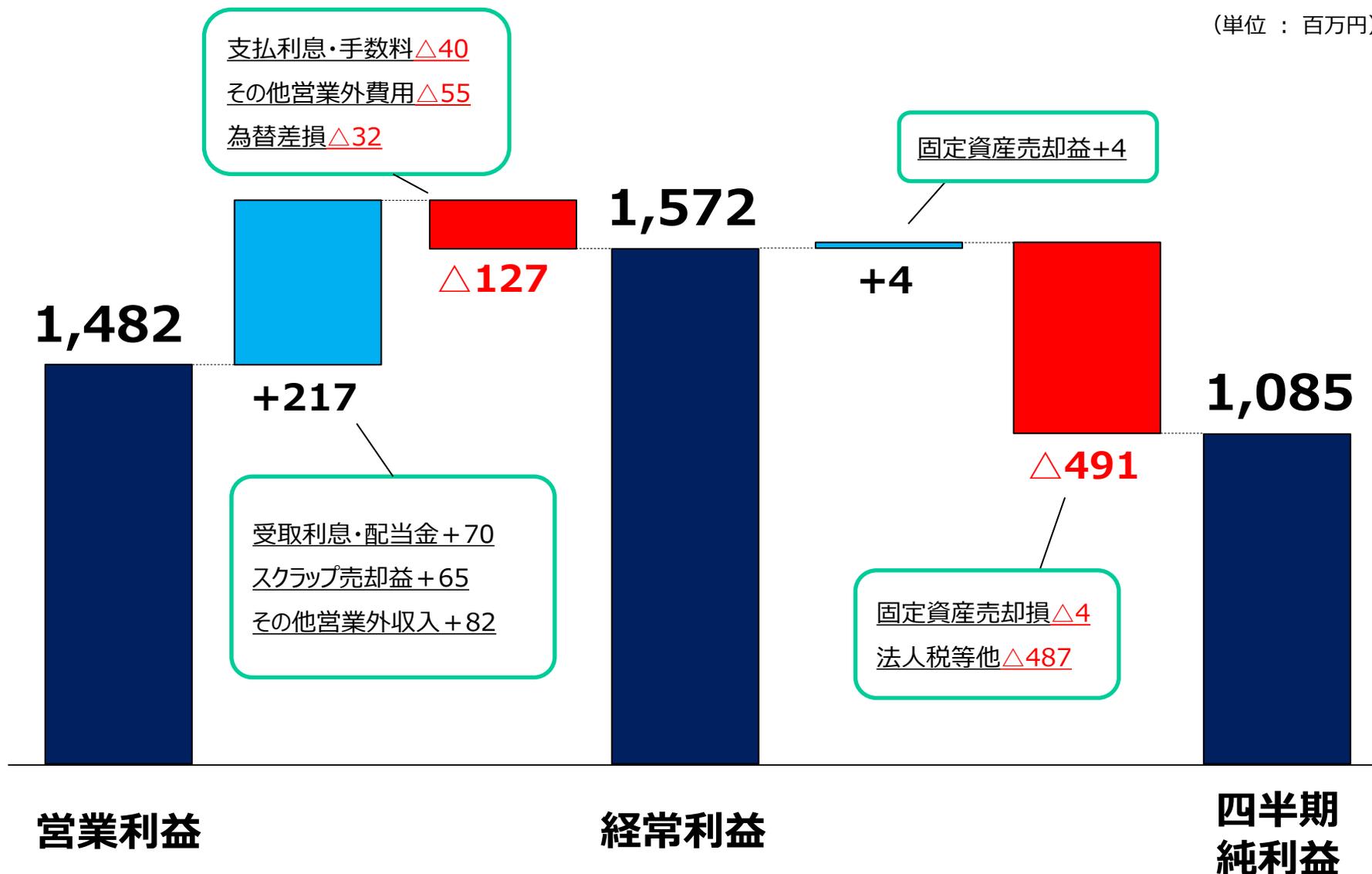


[[営業利益]]



25/3期 3Q 連結業績 (2)

(単位：百万円)



25/3期 通期業績予想



エレクトロニクスと医療・精密機器は4Qも堅調に推移し、モビリティについても3Qの業績水準が維持できる見込みであることから、通期業績予想値は期初公表のまま据え置きます！

(単位：百万円)

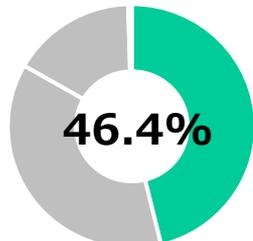
科目	25/3期 3Q	25/3期 通期見通し	3Q 進捗率	通期業績予想と年間配当金について
売上高	33,738	42,000	80.3%	<p>1.通期業績予想</p> <p>4Qの見通しとして、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①エレクトロニクスにおける生成AI関連の部材需要の拡大に伴うプラス影響が継続する見込みであること ②医療・精密機器の原価低減活動によるプラス効果が継続する見込みであること ③モビリティは、外部環境の変化によるマイナス影響が良化した3Qの業績水準を維持できる見込みであること <p>上記の見込みから、2024年5月15日に公表しました通期業績予想を据え置きます。</p> <p>2.年間配当予想</p> <p>通期業績予想とともに、年間配当金「1株＝76円」も据え置きます。</p> <p>※本通期業績予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいた予想値であり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。通期業績予想の見通しに修正が必要と判断される場合は、改めて公表させていただきます。</p>
営業利益	1,482	1,950	76.0%	
経常利益	1,572	1,950	80.6%	
当期純利益	1,085	1,380	78.6%	
年間配当金	(24/3期) 1株当たり 74円	1株当たり 76円		

セグメント別業績（エレクトロニクス）



売上高構成比

（単位：百万円）



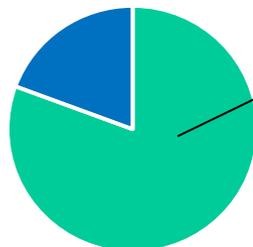
増収
増益

	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	13,646	15,727	115%	+2,081
営業利益	979	1,239	127%	+260

3Qの業績概況

- ・ タイ（コラート）工場のドライフィルム事業の立上げに伴う先行費用の影響は継続して受けたものの、スマートフォン関連部材の在庫調整の影響が改善したことにより受注が回復した。
- ・ 加えて、生成AI関連のサーバー需要拡大による配線板材料の受注が好調に推移し、ベトナム工場のドライフィルム及び沖縄工場のウエハ研磨用キャリアの受注が、引き続き堅調に推移したことにより、増収・増益となった。

売上高の進捗



3Q進捗
80.7%

	24/3期	25/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	18,904	19,500	103%	+596
営業利益	1,272	1,500	118%	+228

通期の見通し

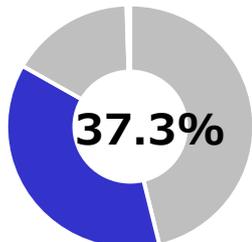
- ・ 4Qは、タイ（コラート）工場のドライフィルム事業の先行費用の影響が継続することに加え、生成AIを除く半導体関連部材とスマートフォン関連部材の今後の需要回復の見通しが、不透明な状況ではあるが、配線板材料、ベトナム工場のドライフィルム及び沖縄工場のウエハ研磨用キャリアの受注が堅調に推移する見込みであることを踏まえて、営業利益の通期見通しを1,400M ¥ から1,500M ¥ に上方修正した。

セグメント別業績（モビリティ）



売上高構成比

（単位：百万円）



増収

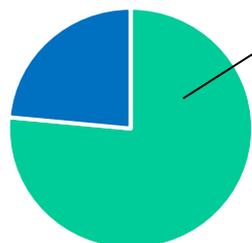
減益

	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	12,425	12,622	102%	+197
営業利益	1,179	871	74%	△308

3Qの業績概況

- 2Qまで継続して影響を受けてきた、①自動車メーカーの不正問題による稼働停止、②中国向けパワートレイン系部品の受注の鈍化、③タイ市場の自動車販売不振、これらの外部環境の変化によるマイナス影響が3Qに入り良化し、アセアン各工場の収益改善が進んだ。
- ベトナム工場のブレーキ制御関連部品の量産に向けた準備費用（先行投資）や、2Qまでのアセアン工場の減益影響を受け、増収・減益となった。

売上高の進捗



	24/3期	25/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	16,578	16,100	97%	△478
営業利益	1,543	1,250	81%	△293

通期の見通し

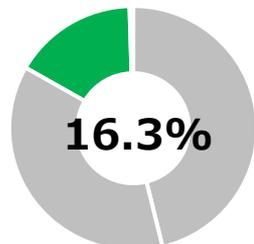
- 4Qは、3Qの業績水準を維持できる見込みだが、2Qまでの減益影響をカバーしきれず、営業利益の通期見通しを1,400M ¥から1,250M ¥に下方修正した。
- 引き続き、全自動・半自動ラインのグループ企業への横展開を含めて「原価低減」に努めていく。

セグメント別業績（医療・精密機器）



売上高構成比

（単位：百万円）



増収

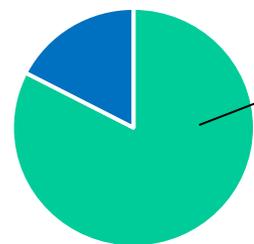
増益

	24/3期 3Q累計	25/3期 3Q累計	前年同期比	増減額
売上高	4,998	5,532	111%	+534
営業利益	104	316	304%	+212

3Qの業績概況

- タイ（コラート）工場における医療機器部品の受注は堅調に推移した。
- プリンター関連部品の受注は、タイ（コラート）工場で減少するも、ベトナム工場とフィリピン工場が堅調に推移したことに加え、原価低減活動の継続的効果も相まって、「医療・精密機器」全体として、増収・増益となった。

売上高の進捗



3Q進捗
82.6%

	24/3期	25/3期(見通し)	前年比	増減額
売上高	6,617	6,700	101%	+83
営業利益	166	350	211%	+184

通期の見通し

- タイ（コラート）工場の医療機器部品の受注は、引き続き好調に推移する見通し。
- プリンター関連部品の受注は、タイ（コラート）工場の減少が継続することが見込まれるが、原価低減活動の継続的効果と3Qまでの業績を踏まえ、営業利益の通期見通しを300M ¥から350M ¥に上方修正した。

【参考資料】 25/3期 3Q 連結貸借対照表



(単位：百万円)

科目	24/3期	25/3期 3Q	増減額
流動資産	17,753	18,362	+609
現預金	5,679	6,174	+495
受取手形及び 売掛金等	7,917	8,115	+198
棚卸資産	3,274	3,283	+9
その他	882	789	△93
固定資産	13,002	13,443	+441
有形固定資産	8,376	9,178	+802
無形固定資産	512	472	△40
投資 その他の資産	4,113	3,792	△321
資産合計	30,755	31,806	+1,051

科目	24/3期	25/3期 3Q	増減額
流動負債	12,557	12,225	△332
支払手形及び買掛金等	8,212	7,863	△349
短期借入金等	1,886	2,004	+118
リース債務、割賦未払金	300	296	△4
その他	2,158	2,060	△98
固定負債	3,405	3,958	+553
長期借入金	593	853	+260
リース債務、長期割賦未払金	435	470	+35
その他	2,376	2,634	+258
負債合計	15,963	16,183	+220
資本金	3,137	3,137	-
資本剰余金、利益剰余金 及び自己株式	8,662	9,102	+440
その他の包括利益累計額	2,991	3,381	+390
非支配株主持分	1	1	+0
純資産合計	14,792	15,622	+830
負債・純資産合計	30,755	31,806	+1,051

日邦産業株式会社

IR担当： 経営企画部 水口、藤浪、小清水

電話番号 : 052-218-3161

ホームページ (URL) : <https://www.nip.co.jp/>

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては、投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、弊社はその正確性、安全性を保証するものではありませんので、将来における弊社の業績が、現在の弊社の将来予想と異なる結果になる恐れがあることをご認識された上でご利用ください。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、弊社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

なお、本業績見通しにおいては、1米ドル = 150円、1タイバーツ = 4.0円の為替換算レートで計算しております。